



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日  
東

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所  
コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務担当 (氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	168,046	14.0	13,738	35.3	15,045	42.2	11,322	44.7
2023年3月期第3四半期	147,402	18.1	10,154	25.9	10,579	26.2	7,822	28.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 16,898百万円 (31.3%) 2023年3月期第3四半期 12,871百万円 (80.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	442.84	—
2023年3月期第3四半期	306.06	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	195,579	138,995	70.8
2023年3月期	197,523	124,275	62.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 138,382百万円 2023年3月期 123,736百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	85.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想については、本日(2024年2月8日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	6.1	16,500	27.5	17,500	24.6	12,500	26.1	489.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想については、本日(2024年2月8日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	26,578,243株	2023年3月期	26,578,243株
2024年3月期3Q	1,006,302株	2023年3月期	1,014,726株
2024年3月期3Q	25,568,750株	2023年3月期3Q	25,560,305株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上「5類」に移行したことに伴う経済・社会活動の正常化、賃上等による雇用・所得環境の改善、日経平均株価の高水準での推移など、緩やかな回復傾向が続きました。一方、金融資本市場の変動や不安定な世界情勢、それに伴う物価上昇が及ぼす企業収益や個人消費への影響が懸念されています。海外経済も回復の動きが持続しましたが、世界的に見られる金融引き締め動きに加え、長期化するウクライナ情勢やイスラエル・ハマス紛争による中東情勢の緊迫化といった地政学リスクへの懸念から、景気減速への警戒感が高まっています。

このような状況の中、当社グループは、国内においては幅広い商品群で販売が好調に推移、海外においても、コロナ禍以降の市場拡大のピークは過ぎたものの、ゴルフ品が引き続き堅調、フットボールやインドアスポーツ等の競技スポーツ品の販売が伸長しました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は206億4千4百万円増収（前年同期比14.0%増）の1,680億4千6百万円、営業利益は35億8千3百万円増益（前年同期比35.3%増）の137億3千8百万円、経常利益は44億6千6百万円増益（前年同期比42.2%増）の150億4千5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億9千9百万円増益（前年同期比44.7%増）の113億2千2百万円と、いずれも第3四半期連結累計期間として過去最高の結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本は、注力しているフットボール品がユーザーの支持を獲得し、販売が拡大しました。また、野球やバレーボールなど競技スポーツ品の販売が好調に推移、さらに非スポーツ事業であるワークビジネス事業やライフスタイルシューズの販売も好調に推移しました。

この結果、売上高は91億6千万円増収（前年同期比10.2%増）の989億2千8百万円、営業利益は36億9千9百万円増益（前年同期比89.4%増）の78億4千万円となりました。

#### ② 欧州

欧州は、事業拡大に注力しているフットボール品やライフスタイルシューズの販売が拡大、バレーボールやハンドボール等のインドアスポーツ品の販売も伸長しました。一方、流通在庫の増加や、為替変動による仕入コストの上昇といった利益下押し要因にも直面しました。

この結果、売上高は第3四半期連結累計期間として過去最高となる28億7千3百万円増収（前年同期比16.7%増）の200億8千1百万円となったものの、営業利益は8億1千6百万円減益（前年同期比72.4%減）の3億1千1百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：178.89円（前年同期 163.57円）、ユーロ（欧州支店）：155.19円（前年同期 140.45円）、ユーロ（子会社）：150.22円（前年同期 136.04円）、ノルウェークローネ：13.27円（前年同期 13.60円）

#### ③ 米州

米州は、金融引き締めに伴う金利の上昇やインフレの進行といった懸念材料が見られるものの、引き続きゴルフ品の販売が堅調に推移したことに加え、野球やバレーボールなどの競技スポーツ品も販売を伸ばしました。

この結果、売上高は42億円増収（前年同期比18.4%増）の270億5千4百万円、営業利益は5億7千8百万円増益（前年同期比24.0%増）の29億8千8百万円と、いずれも第3四半期連結累計期間として過去最高となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：138.87円（前年同期 128.03円）、カナダドル：103.02円（前年同期 99.34円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、事業拡大に注力しているフットボール品の販売が韓国や東南アジア地域で伸長しました。また、バドミントンやバレーボール等の競技スポーツ品や、ライフスタイルシューズ、スポーツアパレルの成長も寄与し、業績が拡大しました。

この結果、売上高は44億1千万円増収（前年同期比25.1%増）の219億8千2百万円、営業利益は3億9百万円増益（前年同期比13.6%増）の25億8千2百万円と、いずれも第3四半期連結累計期間として過去最高となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.49円（前年同期 4.37円）、香港ドル：17.73円（前年同期 16.34円）、  
中国元：19.66円（前年同期 19.33円）、豪ドル：92.37円（前年同期 90.01円）、  
韓国ウォン（100ウォンあたり）：10.66円（前年同期 10.07円）、  
米ドル（シンガポール）：138.87円（前年同期 128.03円）

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19億4千4百万円減少し、1,955億7千9百万円となりました。現金及び預金が47億6千9百万円増加した一方、売掛金が63億7千6百万円、商品及び製品が20億5千6百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ166億6千3百万円減少し、565億8千3百万円となりました。支払手形及び買掛金が64億5千2百万円、短期借入金が75億4千1百万円、1年内返済予定の長期借入金が20億円、長期借入金が6億1千5百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ147億1千9百万円増加し、1,389億9千5百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から70.8%へと8.2ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日（2024年2月8日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,845	28,615
受取手形	4,667	4,625
売掛金	43,359	36,983
商品及び製品	48,095	46,039
仕掛品	542	1,212
原材料及び貯蔵品	6,751	7,056
その他	5,994	6,851
貸倒引当金	△526	△626
流動資産合計	132,730	130,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,444	18,102
土地	14,816	14,298
その他（純額）	5,373	5,228
有形固定資産合計	38,634	37,629
無形固定資産		
のれん	1,035	1,011
その他	5,890	5,793
無形固定資産合計	6,925	6,805
投資その他の資産		
投資有価証券	7,219	7,992
繰延税金資産	1,855	1,697
退職給付に係る資産	8,087	8,560
その他	2,685	2,760
貸倒引当金	△615	△625
投資その他の資産合計	19,233	20,385
固定資産合計	64,792	64,819
資産合計	197,523	195,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,561	16,108
短期借入金	9,106	1,565
1年内返済予定の長期借入金	2,328	328
未払金及び未払費用	12,927	11,349
未払法人税等	1,457	3,284
その他	4,865	4,451
流動負債合計	53,246	37,087
固定負債		
長期借入金	12,402	11,786
繰延税金負債	1,473	1,852
再評価に係る繰延税金負債	1,807	1,668
退職給付に係る負債	223	329
資産除去債務	268	338
その他	3,826	3,521
固定負債合計	20,001	19,496
負債合計	73,247	56,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,833	31,854
利益剰余金	59,582	68,773
自己株式	△1,871	△1,860
株主資本合計	115,681	124,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,336	2,822
繰延ヘッジ損益	△282	294
土地再評価差額金	△1,081	△634
為替換算調整勘定	5,594	9,646
退職給付に係る調整累計額	1,488	1,349
その他の包括利益累計額合計	8,055	13,477
非支配株主持分	539	612
純資産合計	124,275	138,995
負債純資産合計	197,523	195,579

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	147,402	168,046
売上原価	88,534	100,847
売上総利益	58,867	67,198
販売費及び一般管理費	48,712	53,460
営業利益	10,154	13,738
営業外収益		
受取利息	63	81
受取配当金	211	222
為替差益	61	1,124
受取補償金	42	36
その他	217	242
営業外収益合計	595	1,705
営業外費用		
支払利息	66	225
支払手数料	35	13
倉庫移転費用	-	91
その他	69	68
営業外費用合計	171	398
経常利益	10,579	15,045
特別利益		
固定資産売却益	17	989
投資有価証券売却益	19	53
特別利益合計	36	1,043
特別損失		
固定資産売却損	-	14
固定資産除却損	21	49
投資有価証券売却損	0	0
特別損失合計	21	64
税金等調整前四半期純利益	10,594	16,024
法人税等	2,670	4,593
四半期純利益	7,923	11,431
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	108
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,822	11,322

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,923	11,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	371	485
繰延ヘッジ損益	△751	576
土地再評価差額金	-	446
為替換算調整勘定	5,422	4,096
退職給付に係る調整額	△94	△138
その他の包括利益合計	4,948	5,466
四半期包括利益	12,871	16,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,718	16,745
非支配株主に係る四半期包括利益	152	153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。